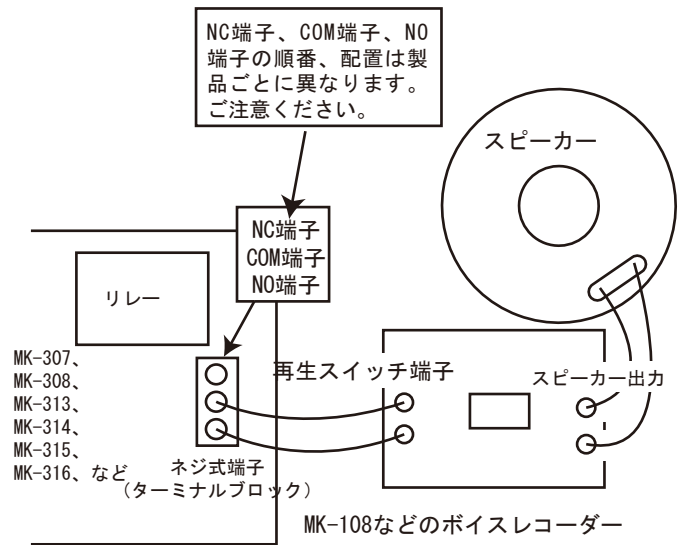


**注意：**

- ◆回路図が理解できないと接続作業は難しいです（動作しないときに検証できませんので）。
- ◆動作確認のためテスター（電圧計）が必要です。
- ◆接続のためにハンダ付けが必要な場合があります。



**◆◆AC100V電球など、AC100Vの電気器具の接続手順◆◆**

1. リレー出力のCOM端子とNO端子がリレーが駆動されると電氣的に接続されるので、COM端子（またはNO端子）に電球の1本を接続する。
2. AC100V線の1本をNO端子（またはCOM端子）に接続する。
3. AC100Vの残りの1本を電球の残りの1本に接続する。

◆注意：接続時はリレーの接点容量（最大アンペア数）にご確認ください。

◆注意：内容が理解できない場合、また回路図が理解できない場合は、接続はおやめください。感電事故など、重篤な事故につながる可能性があります。

◆AC100Vの屋内配線には電気工事士の資格が必要です。

**◆◆MK-108ボイスレコーダーなどの再生スイッチ、起動スイッチの接続手順◆◆**

1. リレー出力のCOM端子とNO端子がリレーが駆動されると電氣的に接続されるので、COM端子（またはNO端子）に再生スイッチの1本を接続する。
2. 再生スイッチの1本を接続する残りの1本をNO端子（またはCOM端子）に接続する。

◆注意：内容が理解できない場合、また回路図が理解できない場合は、接続はおやめください。動作しなかった場合に、不具合原因が理解できず、修理できません。

MK-313



MK-314



MK-315



MK-308



MK-318

